

小日向台町小学校等の改築計画に関する説明会



文京区教育委員会学務課施設担当

次第

- ▶ 1. 小日向台町小学校等改築基本構想検討委員会について
- ▶ 2. 設計業者の決定について
- ▶ 3. 近隣施設等の活用について（茗荷谷研修所・新大塚公園）
- ▶ 4. プロポーザル案を基にした検討中のプランについて

1. 小日向台町小学校等改築基本構想検討委員会について

小日向台町小学校等改築基本構想検討委員会報告書の内容

- 小学校、幼稚園及び児童館・育成室の一体改築について
- 避難所機能の強化について（非常用発電、マンホールトイレ等）
- 小日向台町幼稚園の認定こども園化について
- 椎の木の取り扱いについて
- 改築工事の自校方式での実施について

等

2. 設計業者の決定について

【選定方式】

プロポーザル方式

【選定スケジュール】

令和5年10月17日 一次審査

令和5年12月17日 二次審査

令和6年2月27日 契約締結

【選定業者】

株式会社岡田新一設計事務所（文京区春日一丁目10番1号）

【今後のスケジュール】

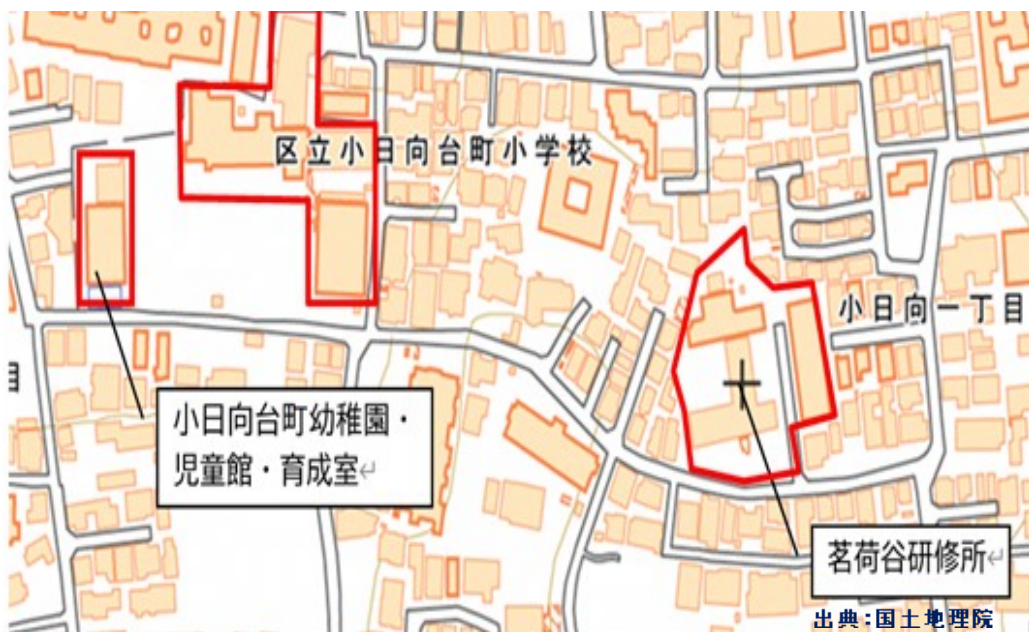
設計 令和6年度から7年度（予定）

工事 令和8年度末以降（予定）

3. 近隣施設の活用について

(1) 茗荷谷研修所

小日向台町幼稚園、児童館、育成室の代替施設として活用する。



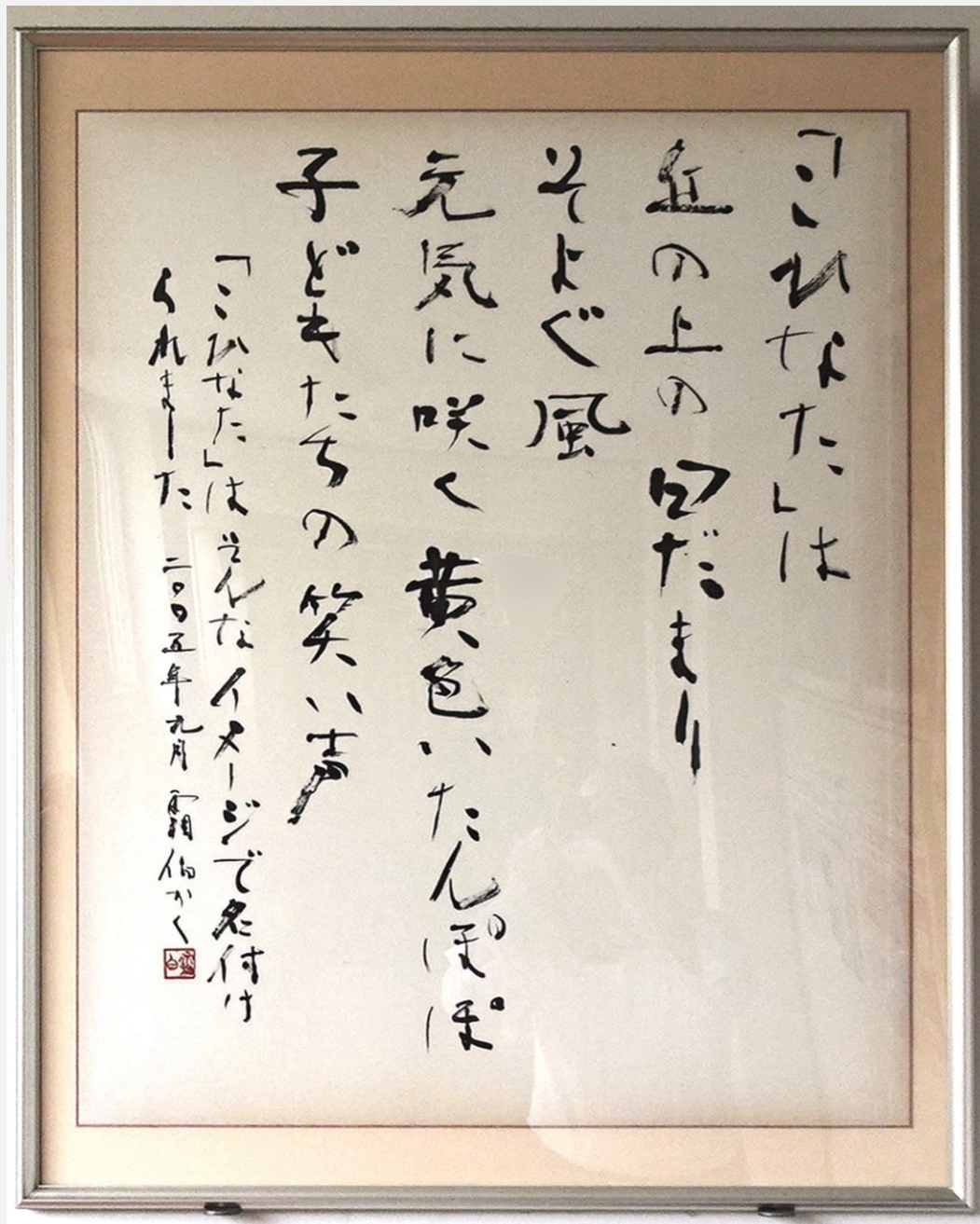
- 令和6年度は設計、令和7、8年度は工事を行う
- 令和8年度秋頃の供用開始を目指す



「こひなた」は
丘の上の日だまり
そよぐ風
元気に咲く黄色いたんぽぽ
子どもたちの笑い声

文京区立小日向台町小学校基本及び実施設計委託 プロポーザル ご提案

(株) 岡田新一設計事務所



「こいねた」は

丘の上の匂だまり

そよぐ風

元気に咲く黄色いたんぽぽ

子どもたちの笑い声

「こいねた」は、さんなイメージで冬付け
くれまいた。二〇〇五年九月 霜 佑かく



<図1①> 現校舎にて撮影

(茗荷谷)



小日向台

小日向台町小学校



茗荷坂 ①

② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑳

積込坂

藤坂

蛙坂

庚申坂

切支丹坂

(清水谷)

薬罐坂

八幡坂

鷺坂

大日坂

横町坂

荒木坂

新坂

服部坂

鉄砲坂

鼠坂

(弦巻川)

目白新坂

目白坂

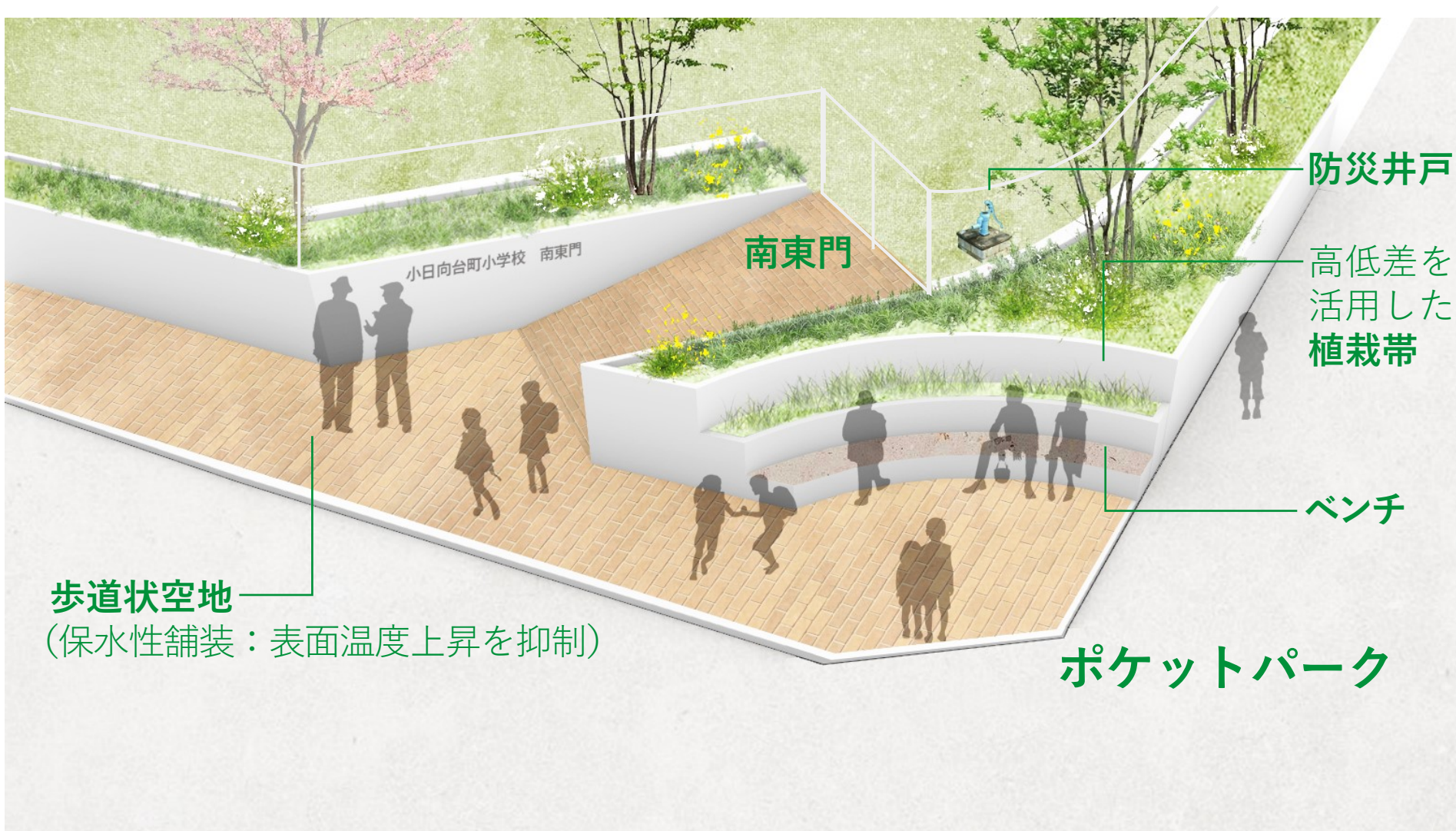
<図1②> 現校舎にて撮影

1) 校庭を整形につくる
 2) 街角のポケットパーク
 「こども園」前のピロティ



<図 2> 配置イメージ

A 地域と学校をつなぐ「ポケットパーク」



<図3①> 外構ダイアグラム

B 園児や保護者のふれあいの場となる「ピロティ」



送り迎えの保護者同士の
ちょっとしたコミュニケーションの場としても重要

<図3②> 外構ダイアグラム

3) 理科園・友の池の尊重+こかげのニワ

4) 3つの施設の一体的整備
=明確に区分しつつ、連携を促進



<図 2-2> 配置イメージ

南向きの **いつも明るく迎えてくれる校舎**
両端に、現校舎を継承する**階段**。
校舎の窓も今のスタイルに倣った**四角窓**の連なり



街路から並木越しに
＜「こひなた」は 丘の上の日だまり そよぐ風＞
を象徴する校庭がみえる

＜図4＞外観イメージ

I 期工事 ← → II 期工事 こかげのニワ

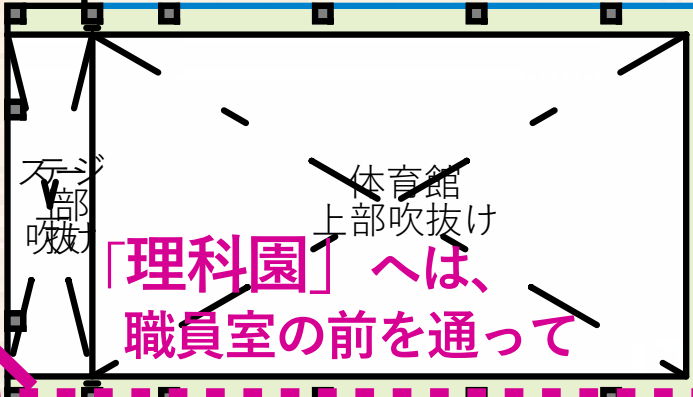
遊戯

理科園

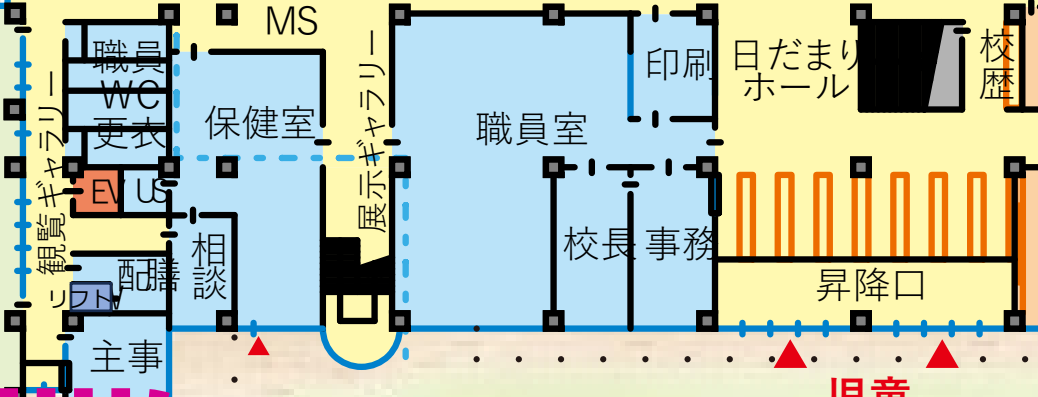
外周路

小日向台町ホール
(ランチルーム)

図書室
(ラーニングセンター)

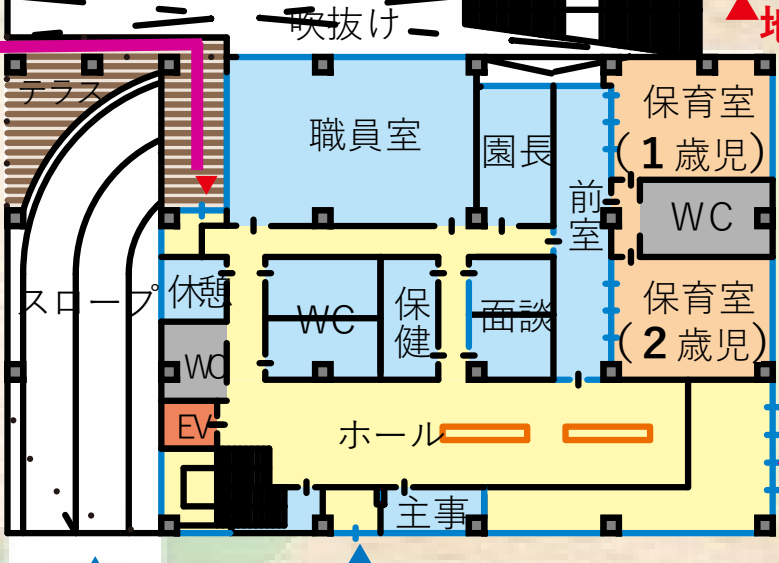


「理科園」へは、
職員室の前を通過



地域開放・来校者

児童



こども園

一旦「ピロティ」
に入ってから、
落ち着いて、
エントランス・ホールへ

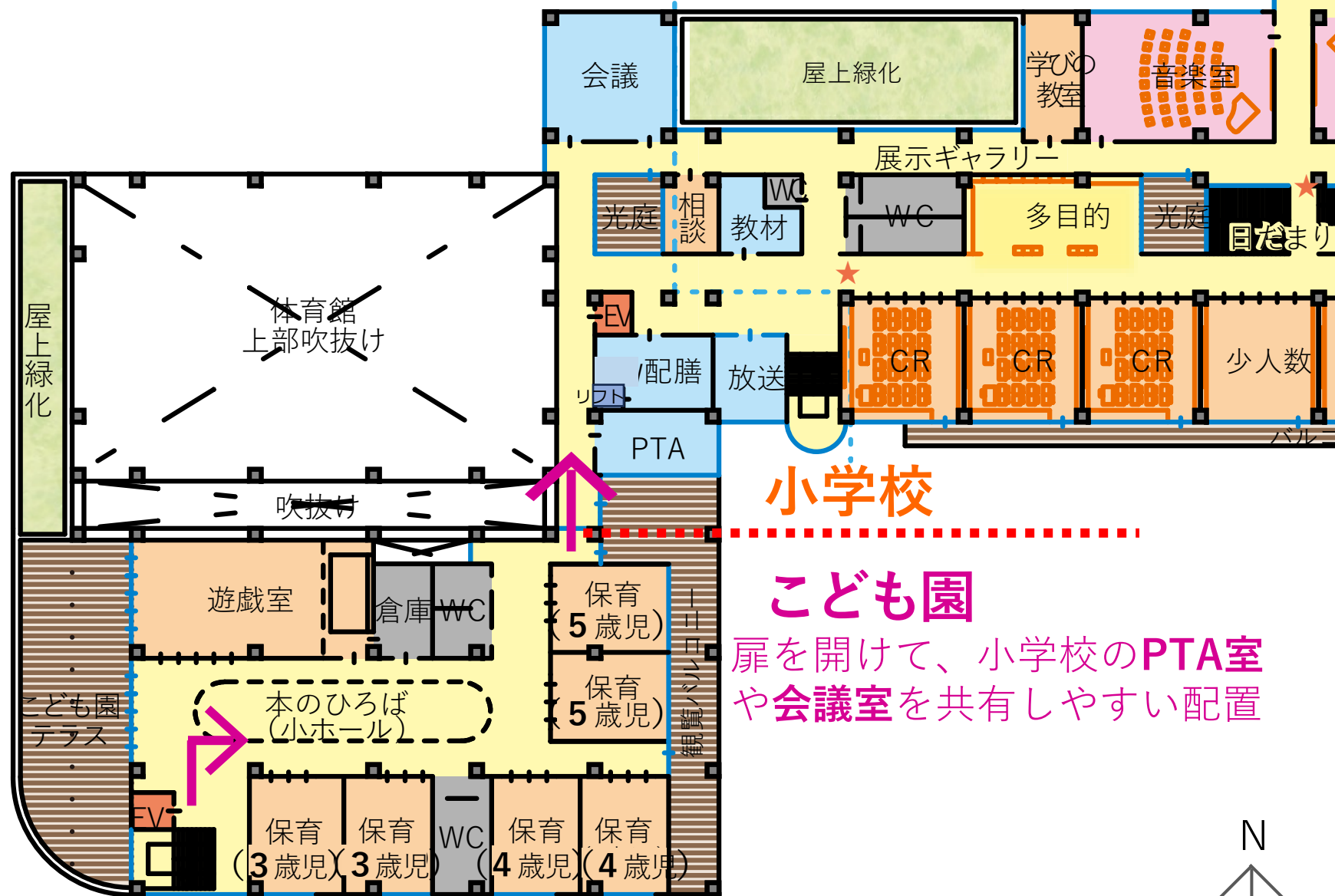
給食

職員・来園者



<図5> 1階平面イメージ

I 期工事 ← → II 期工事



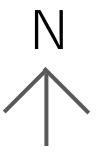
小学校

こども園

扉を開けて、小学校のPTA室や会議室を共有しやすい配置

本のひろばは、遊戯室と一体的な使われ方も可能

<図6> 2階平面イメージ





体育館へは、
内部階段
エレベーター
 +
 校庭から**内部**を通らずに、
ドライエリアの階段
 からも、アクセスできる。

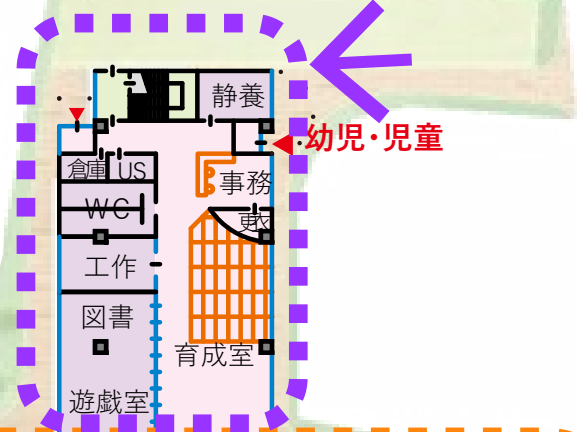
→ **こども園**からの
 普段利用もしやすく、
災害時の避難も
 アクセスしやすい位置



<図7> 地下1階平面イメージ

明快でコンパクトな管理
を可能に

児童館 育成室



I期工事 ← → II期工事 こかげのニワ



小学校

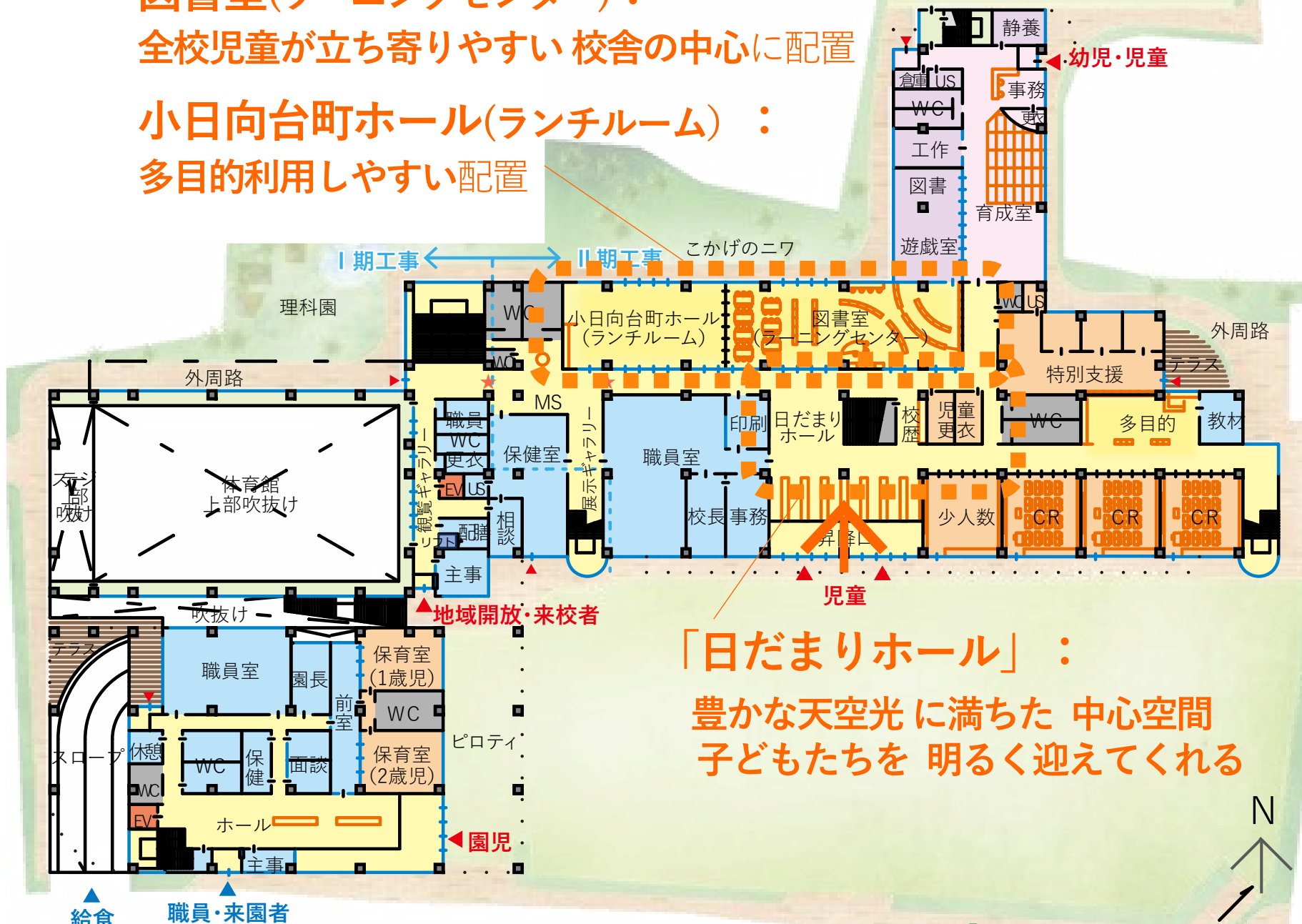
<図 8 ①> 1階平面イメージ

図書室(ラーニングセンター)：

全校児童が立ち寄りやすい校舎の中心に配置

小日向台町ホール(ランチルーム)：

多目的利用しやすい配置

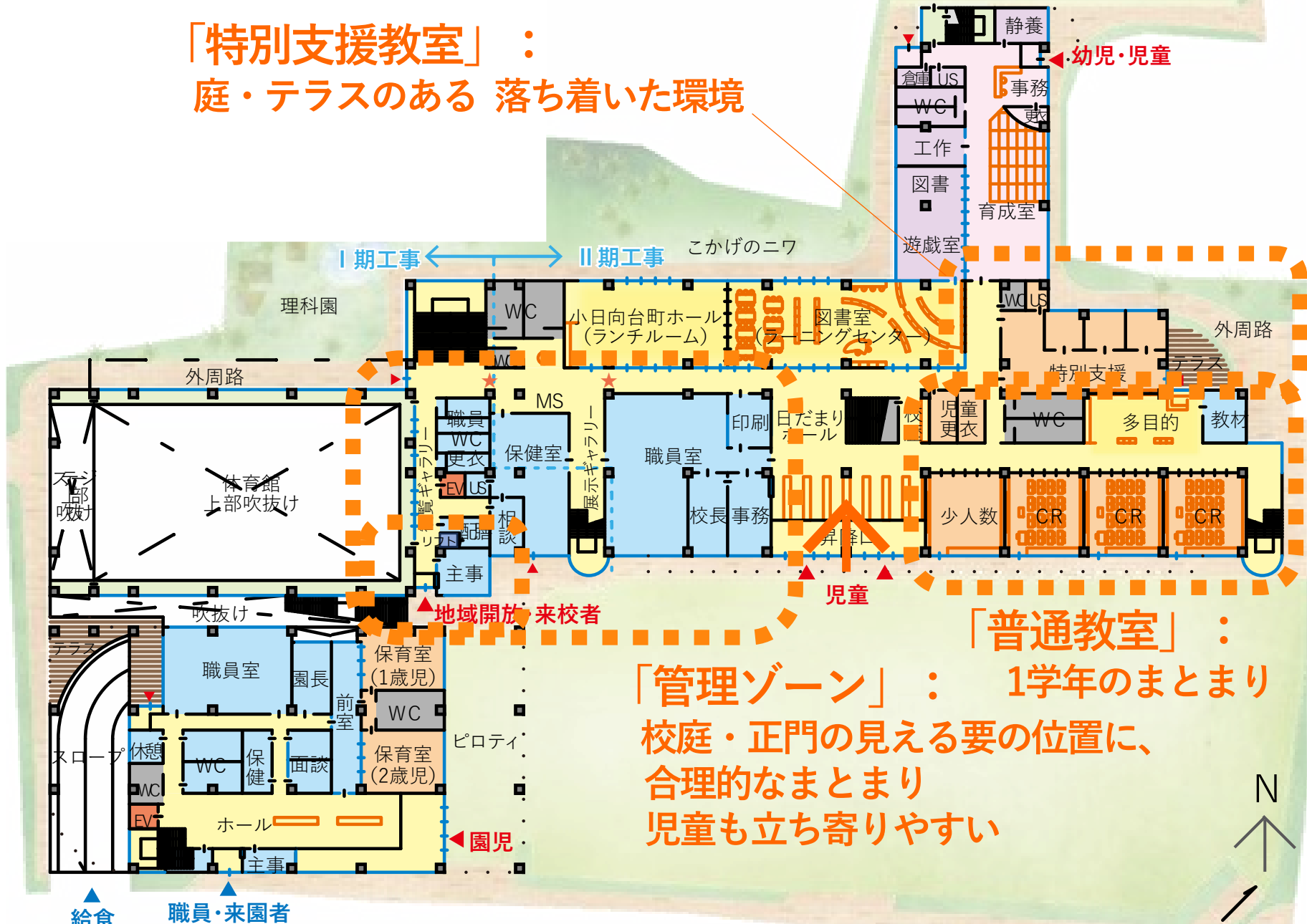


「日だまりホール」：

豊かな天空光に満ちた 中心空間
子どもたちを 明るく迎えてくれる

<図8②> 1階平面イメージ

「特別支援教室」：
庭・テラスのある 落ち着いた環境



「普通教室」：

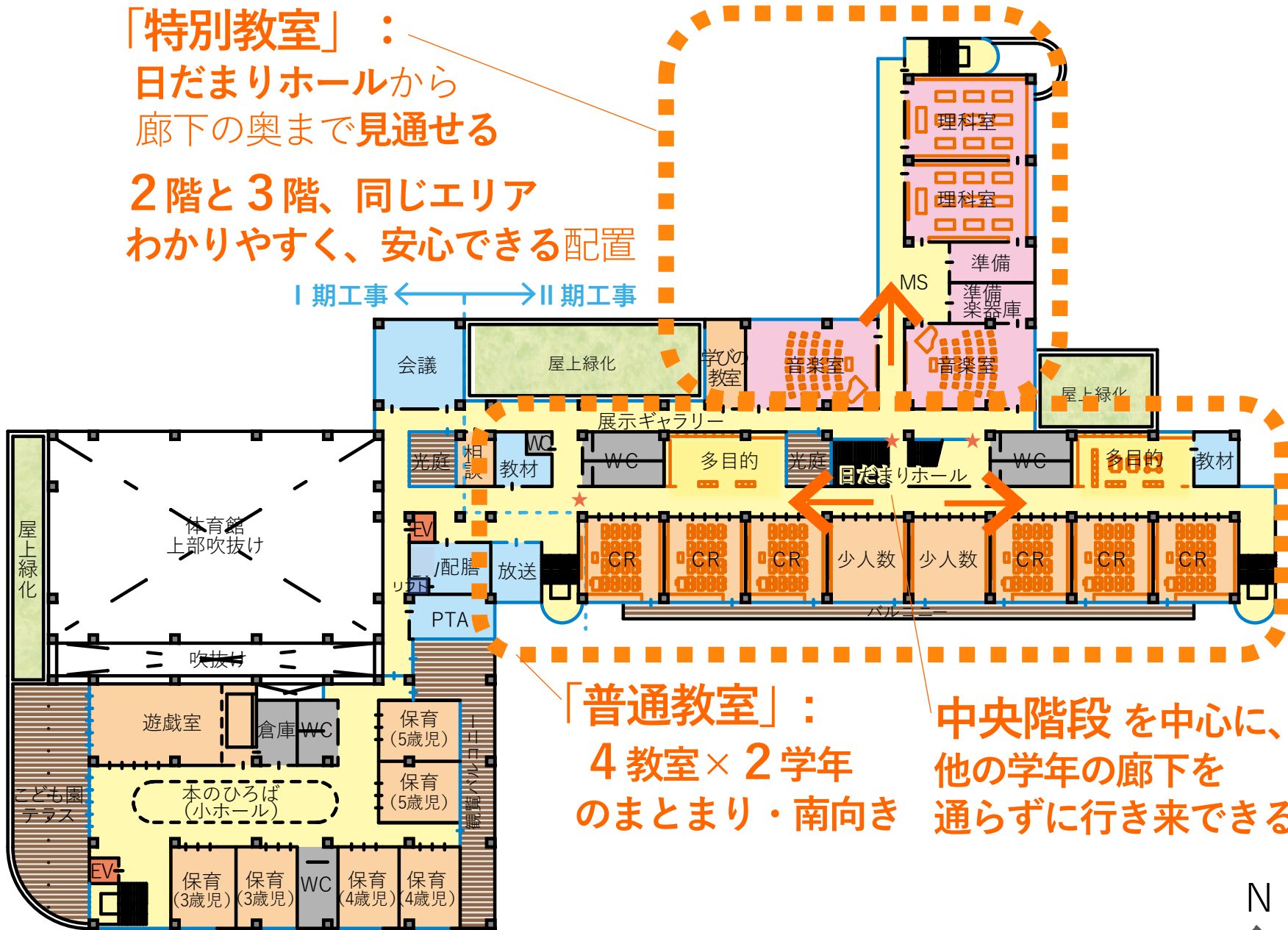
「管理ゾーン」： 1学年のまとまり
校庭・正門の見える要の位置に、
合理的なまとまり
児童も立ち寄りやすい

<図8③> 1階平面イメージ

「特別教室」：
日だまりホールから
廊下の奥まで見通せる

2階と3階、同じエリア
わかりやすく、安心できる配置

I 期工事 ← → II 期工事



「普通教室」：
4 教室 × 2 学年
のまとまり・南向き

中央階段を中心に、
他の学年の廊下を
通らずに行き来できる

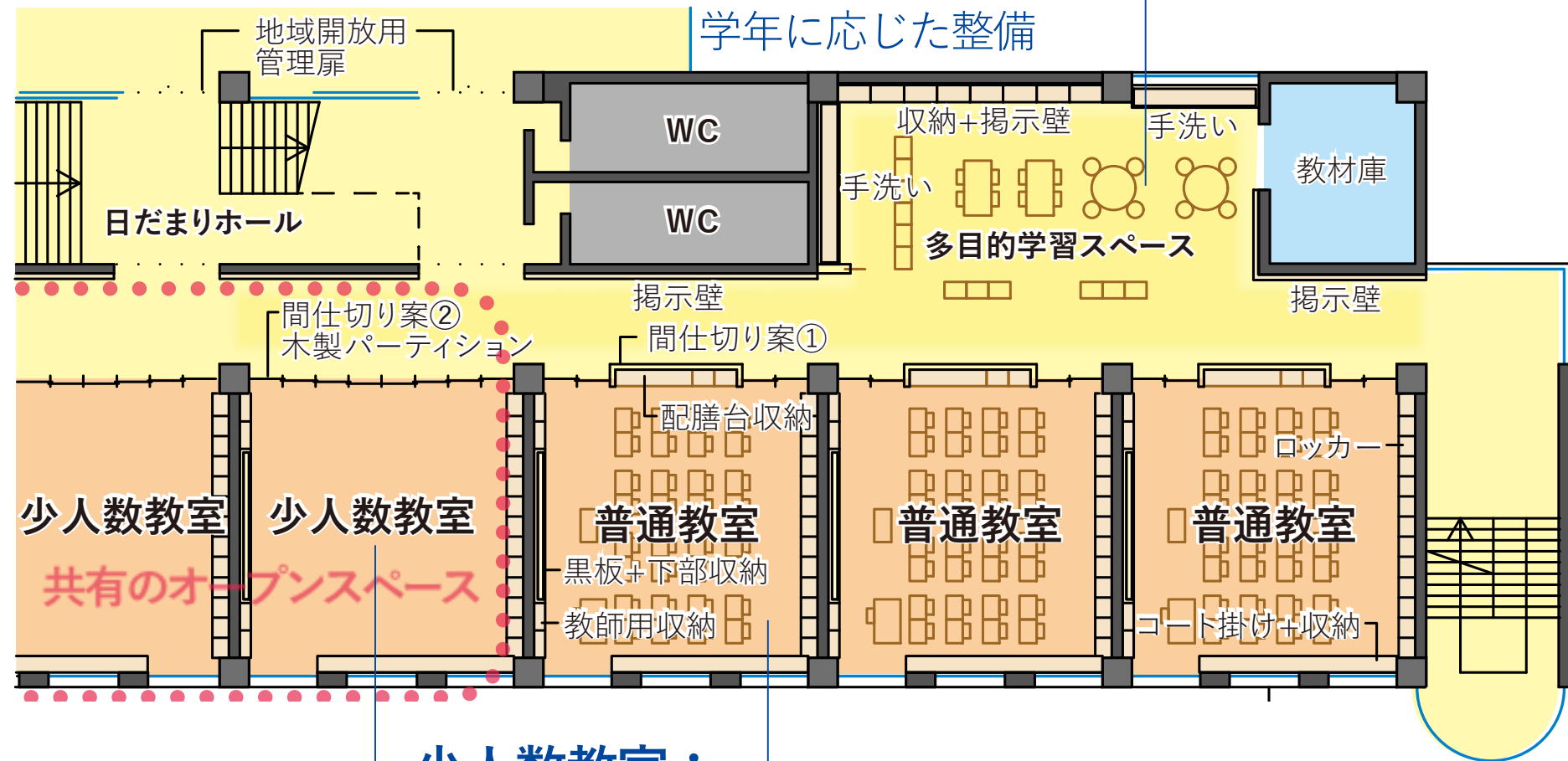
<図9> 2階平面イメージ



多目的学習スペース：

多様な学習形態に対応

学年に応じた整備



少人数教室：
隣の学年と交代で、
2教室分を広く使う
ことも可能

普通教室：
黒板回り、収納、展示スペースの
あり方＝多様性のある教育環境

<図10> 学習および生活の場として、多様に使いこなせる 教室廻り

「プール」:

床を昇降式に

→ 体育の授業や遊び場として、
工事期間中の校庭の代わりとしても



「普通教室」:

1 学年分は、1期工事で完成
2期工事期間中、使用可能!

(例) 6年生教室、あるいは
各学年が交代で使うなど

<図11> 3階平面イメージ

Low-E複層ガラス(空気層12mm)

窓面・外壁面の高断熱化

屋上緑化・屋根面の高断熱化

トップライト

南東門

正門

校庭

光庭

光庭

バランス式開閉窓(要所)

太陽光発電パネル+
太陽熱集熱パネル

屋外機置場

パーゴラ
(日射遮蔽)

プールガラス屋根

立体的な緑の園:
理科園、
こかげのニワ、
屋上緑化…

こかげのニワ

屋上緑化

隣接する集合住宅に配慮
理科園等とともに、
立体的な緑の園を形成

理科園・友の池

外周路

(保水性舗装:表面温度上昇の抑制)

環境に優しい学校づくり

自然エネルギーの活用
省エネへの取り組み

自然採光

トップライト

自然通風
(バランス式開閉窓)

LED照明
(昼光・調光制御)

雨水利用

(トイレの洗浄水、灌水)

屋根・外壁・開口部: 自動灌水
高断熱仕様

屋上緑化
(蒸散効果)

ガラス屋根

プール

日だまりホール

光庭

多目的

WC

教材

相談

職員室

観覧

児童更衣

印刷

職員室

保健

職員更衣

雨水貯留槽

中水槽

体育館

体育ラウンジ

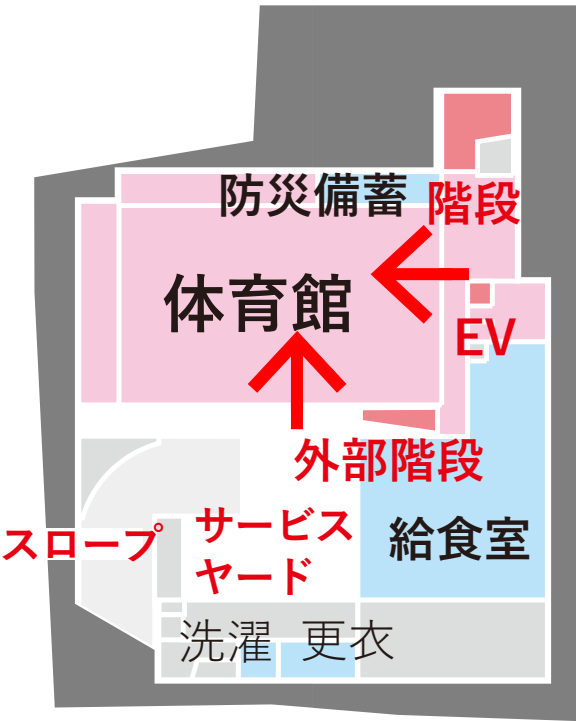
サーマルピット

(取入外気の子冷・予熱)

<図12> 北側からみた鳥観イメージ(上)・環境断面イメージ(下)

体育館まで複数のルート用意。
外部階段で校庭と体育館は室内を通らずに行き来できる

B1階



1階

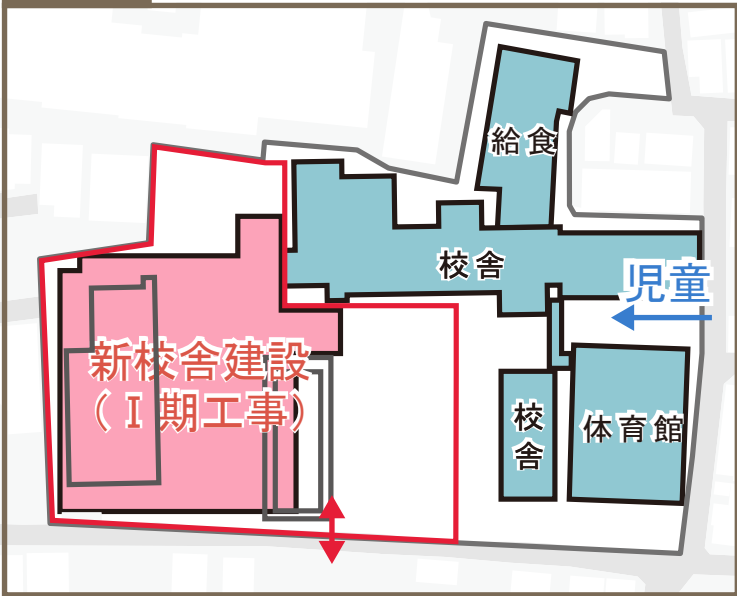


この避難所機能を、
1期工事で整えることが可能！

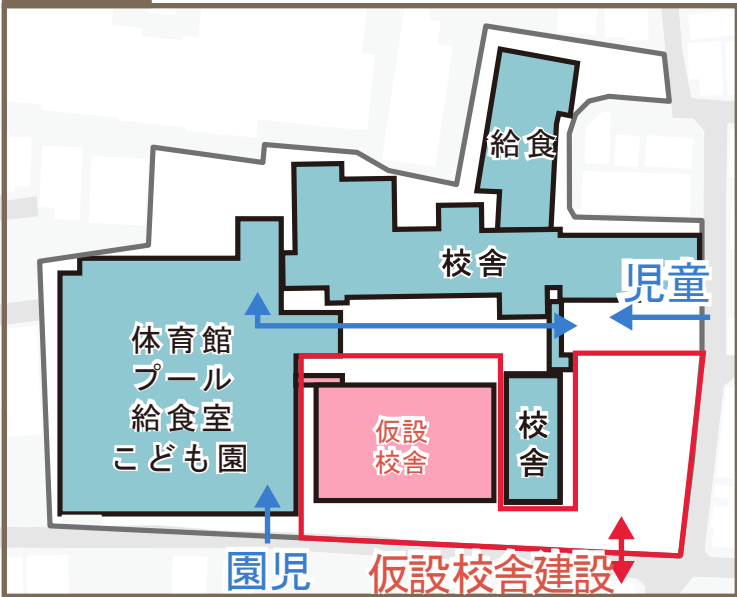
：避難者開放スペース
：サポートスペース

<図13> 避難所と（学校再開）を両立させるゾーニング

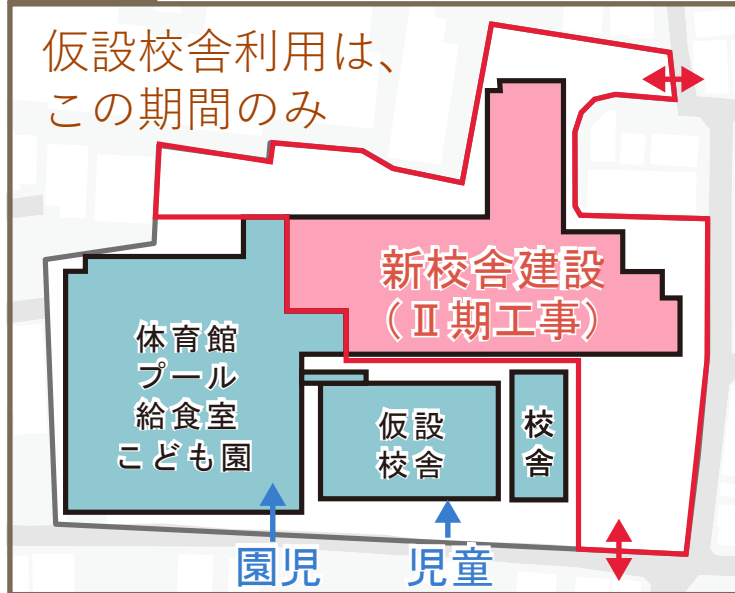
STEP 1 新校舎(Ⅰ期)建設



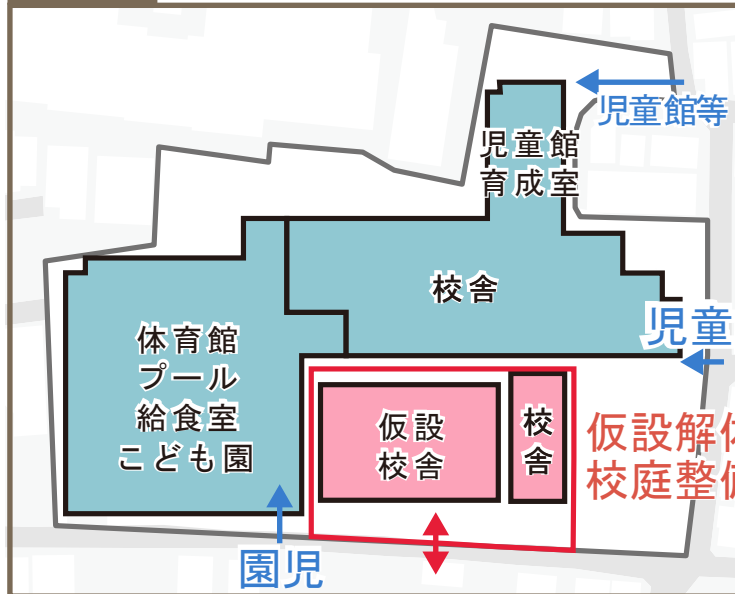
STEP 2 既存体育館解体+仮設校舎建設



STEP 3 既存校舎解体+新校舎(Ⅱ期)



STEP 4 仮設解体+運動場(校庭)整備



【凡例】

← 工事車両動線

← 児童・園児・幼児動線

□ 工事エリア

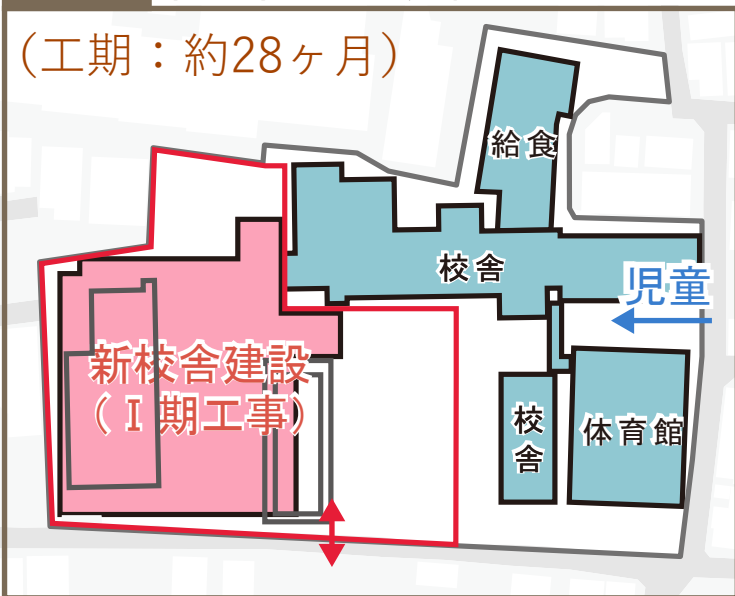
■ 工事中建物

■ 利用中建物

<図14> 建替え工事手順

STEP 1 新校舎(I期)建設

(工期：約28ヶ月)



既存幼稚園 解体後の敷地に、
新校舎 I 期 を建設。

この期間、小学生はすべて、
仮設ではなく、
現在の校舎 を利用

【凡例】



工事車両動線



児童・園児
・幼児動線



工事エリア



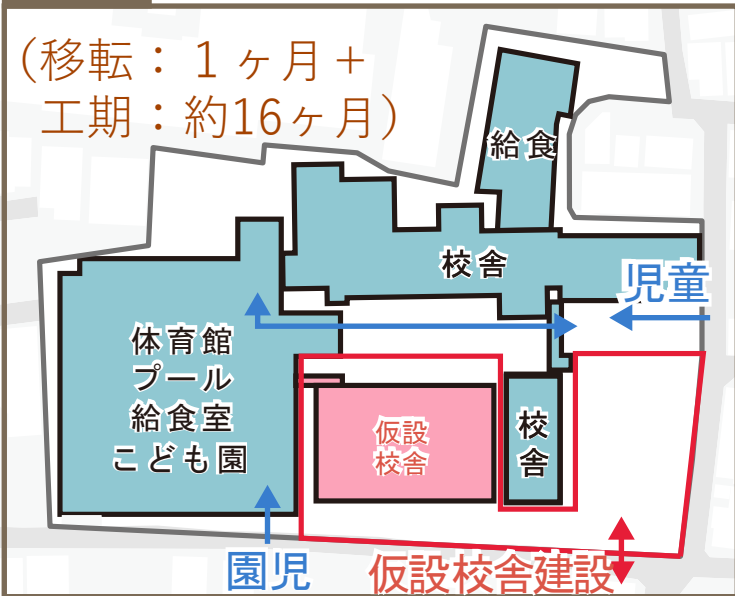
工事中建物



利用中建物

STEP 2 既存体育館解体+仮設校舎建設

(移転：1ヶ月＋
工期：約16ヶ月)



①完成した**新校舎 I 期** に移転。
教室 (1学年分) 体育館、プール、
給食室、こども園など

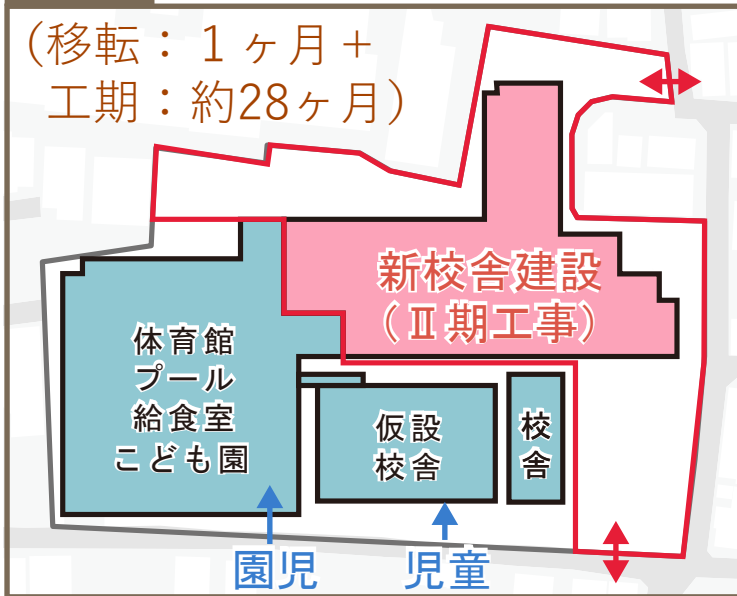
- ②**既存体育館** 解体
- ③**仮設校舎** 建設

この期間、小学生はすべて、
現在の校舎+新校舎 I 期
を利用

<図14①> 建替え工事手順

STEP 3 既存校舎解体+新校舎(Ⅱ期)

(移転：1ヶ月＋
工期：約28ヶ月)



- ① **既存校舎** 解体
- ② その跡地に、
新校舎Ⅱ期 を建設。

この期間のみ、

仮設校舎+新校舎Ⅰ期
を利用

【凡例】



工事車両動線



児童・園児
・幼児動線



工事エリア



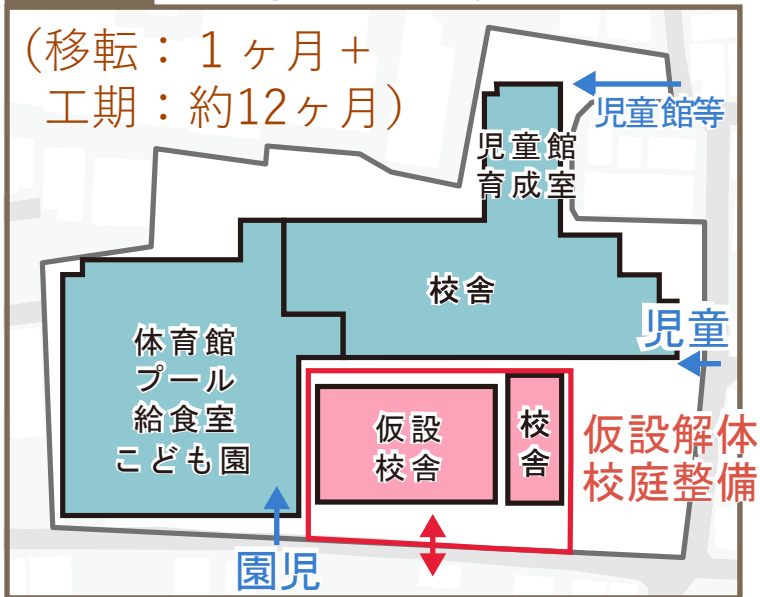
工事中建物



利用中建物

STEP 4 仮設解体+運動場(校庭)整備

(移転：1ヶ月＋
工期：約12ヶ月)



- ① 完成した**新校舎Ⅱ期**に移転。
すべての教室、管理諸室など

- ② **仮設校舎** 解体
- ③ **校庭** 整備

この期間、
小学生はすべて、
新校舎Ⅰ+Ⅱ期 を利用

<図14②> 建替え工事手順

ご視聴ありがとうございました。

